



第6回 福岡女子高等学校 新校名・校章検討委員会

日時：令和8年10月8日（木）
14時00分～

～会 議 次 第～

議 事

- （1）前回検討委員会における意見要旨について
- （2）新しい校章（案）について

(1) 前回検討委員会における意見要旨について

- ・校章デザインに関する委員意見は、資料1のとおり。
- ・その他、次のとおり意見が出された。
 - 制服に校章を付けた場合に、校章は数センチ四方の小さなものとなり、デザイン中の文字の判別がしづらくなる。そのため、文字表記は可能な限り大きく、又は、避けたほうがよい。
 - 校章の色は一つに決めることが望ましい。サブカラーを用いることについては学校の判断で差し支えない。
 - 校内での新校章案の絞り込みにあたっては、生徒たちが「本当に身につけたい」と思えるものを選んでほしい。校章として相応しいものが選ばれるよう、意見集約の工夫が必要。

(2) 新しい校章(案)について

① デザインについて



制服サイズ（推定）
縦横 約2cm

<コンセプト>

- ・新しい校名である、福岡共創高等学校の「共」の字の成り立ちから、「支え合う」ことをイメージしたモチーフを採用。
 - ・「支え合う」のモチーフをコンセプトである「i+」(※)で表現し、色は、現校舎の屋根の色を採用。
 - ・デザインの中央に福岡共創高等学校の英語表記「Fukuoka Kyoso Highschool」の頭文字「FKH(筆記体)」を配置。
- (※) 自分(I)に新たな価値を“+(プラス)”する

<制作者>

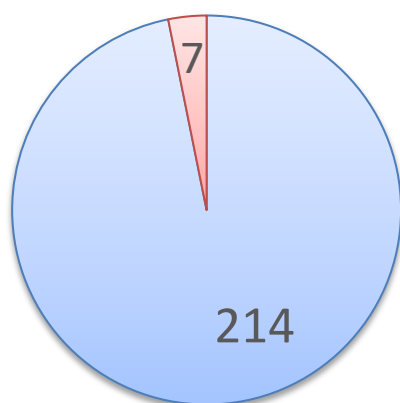
福岡女子高等学校 服飾デザイン科生徒有志

② 校内での検討について

(検討の流れ)

月日	福岡女子高校	検討委員会
4月上旬	プロジェクト開始 ・参画生徒募集、決定(9名)	
4月中旬～ 5月下旬	デザイン案制作(課外活動) ・デザイン案を8つ制作	
6月上旬	在校生アンケート実施	
6月中旬	デザイン案のブラッシュアップ ・生徒人気の高かったデザインについて、 複数パターンを制作	
6月25日		第5回委員会
7月上旬～ 8月中旬	検討委員会の意見を踏まえ、E-4案を最終案とすることとし、参画生徒によりデザインの磨き上げ ※デザイン校正にあたり外部人材を活用	
8月下旬	在校生アンケート実施 ・校章の最終案について、約97%の生徒が賛成 全校集会にて、生徒へ報告	
10月8日		第6回委員会(今回)

在校生アンケート/Q.校章の最終案を承認するか



■ はい

■ いいえ

(N=221)

C-4案	
	【海】 ・近くの海をデザインに、大きい波 ・海には「永く続く」という意味があり、学校が永く変わらず続いてほしいという気持ちを込めた。 【i+】 ・新しい学校のコンセプトを大きく入れることで、福岡共創高校らしさを表現。 【デザイン】 ・全体的に紺色(ネイビーブルー)を基調 ・「Fukuoka Kyoso high school」の文字無し
委員意見	・「i+」のコンセプトがデザインにはっきり出ているところ、さらに+がただの+ではなくて星であるところ(が良い)。デザイン全体の色味がくっきりしている。海の色に近いのもよい。〔第1候補〕 ※色違いでC-1案が第2候補。 ・ネイビーブルー(紺色)には、「誠実・知的・上品」の意義があり良い。造形が格好いい。〔第2候補〕 ・サイズを小さくして身につけることを踏まえると、C-4が良い。〔第2候補〕

C-5案	
	【海】 ・近くの海をデザインに、大きい波 ・海には「永く続く」という意味があり、学校が永く変わらず続いてほしいという気持ちを込めた。 【i+】 ・新しい学校のコンセプトを大きく入れることで、福岡共創高校らしさを表現。 【デザイン】 ・全体的に紺色(ネイビーブルー)を基調 ・「Fukuoka Kyoso high school」の文字あり
委員意見	・「i+」のデザインが素晴らしい。波のデザインも良い。海の色でネイビーブルーも良い。ただし、サイズが小さくなったときに、校名が読めない。〔第1候補〕 ・「i+」をメインとして出すのであれば良いデザインだと思う。ただし、サイズが小さくなったときに、校名が読めない。〔第2候補〕

D5～D8案	
	【全体】 ・「i+」と学校近くの海の波をモチーフにした。 ・「+(プラス)」を夢や目標の星で表現し、中央の「i(自分)」が夢や目標に近づく。 ・国際活動も視野に学校名を英語表記にした。 【デザイン】 ・「Fukuoka Kyoso」の校名 ・校名の横に四芒星形のマーク
委員意見	・シンプルで良い。制服につけることを踏まえると、文字は大きいほうが良い。 ・色味は、制服に付けたときの色合わせで、“一番映えるもの”を考えていただきたい。〔第1候補〕

E-4案	
	【全体】 ・福岡共創高校の「共」の字の成り立ちから、「支え合う」をイメージ。 ・「支え合う」モチーフをコンセプトである「i+」で表現。 ・現校舎の屋根の色を採用。 【デザイン】 ・赤茶色(オレンジブラウン) ・中央に「FK(筆記体)」の文字
委員意見	・デザイン(幾何学)的に練り込まれている。 ・向かい合っている「i+」のデザインが福岡共創高校の基本コンセプトに合致するよう分かりやすく表現されている。〔第1候補〕 ・校章として見たときに、コンセプトである「i+」が分かりやすく表現されている。〔第1候補〕 ・数センチ四方の小さなサイズ感で生徒が身につけることを考えたときに、シンプルでパッと校章だと分かりやすい。〔第1候補〕

第4回検討委員会、第5回検討委員会資料より一部抜粋

○校章のデザイン検討の視点（第4回検討委員会意見要旨）

校章のデザインは、次のア～オの視点で検討することが望ましい。

なお、ア～オのすべてを網羅したデザインが求められるということではない。

ア	新校名に込められた 理念・思いの表現	新しい <u>学校像や価値観</u> を校章のモチーフに 反映させる。
イ	学校の歴史の継承	100年にわたる学校の <u>歴史や伝統、地域 性</u> などを意識した表現とする。
ウ	シンプルさ・視認性・ 使いやすさ	制服、印刷物、WEB等への掲出を前提に、 過度に複雑でない、 <u>視認性の高いデザイン</u> とする。
エ	新しさ	既存のデザインに捉われない、 <u>時代に即し たデザイン</u> とする。
オ	生徒が愛着を持てる こと	生徒が「 <u>身につけたい</u> 」と <u>感じられる</u> 校章で ある。

校名	理由・考え方
福岡共創 高等学校	校訓「自立、共生、創造」に由来するとともに、男女共学 となり、次世代を担う生徒たちに、新たな価値を創造してほ しいという願いから。 （第3回検討委員会資料より）

○福岡女子高校の校章

	福岡市の市章に、旧校名「第一高等女学校」の「一」「高」「女」をデザイン化。 周りを囲むのが「一」、「高」の周りに交差した3つの曲線が「女」を表している。 (創立百周年記念誌より一部抜粋)
---	--

○市立高校の校章

福翔高校	博多工業高校	福岡西陵高校
		

・福翔高校

福岡商業高校から福翔高校への校名変更に併せて校章も変更。(H12年)
桜の花びらの中に福岡市の市章を入れ、中央部の「商」の文字が「高」に変わる。(福商百年史より抜粋)

・博多工業高校

福岡市章の中央に工業を表す「工」が、そしてその中に高等学校を表す「高」の字があしらわれている。

・福岡西陵高校

福岡市の市章を型にすえ、中央にはユニークな学校を象徴する金文字の「高」を、象形文字を原型として配した。

○他の市立学校の校章

事例	校章の意味・コンセプト	校章
周船寺中学校 (令和8年4月開校)	・周船寺の地名の由来といわれる大宰府の役所“主船司”があった時代に因み、遣唐使船をモチーフとしている。 ・帆に「中」の文字。波のように配置された2つのS（周船寺小、西都小）。	
城浜高等学園 (令和7年4月開校)	・学校が福岡市東区にあるので、東区の春の花である「ナデシコ」をモチーフにした。 ・5枚の花びらは、学校教育目標にある「協同性」「自主性」「自立」「可能性」「社会貢献」の言葉を意味している。 ・花びらの3つのギザギザは、校訓である「健康」「自立」「協同」の3つの言葉を意味している。 ・中心の星は、生徒一人ひとりが将来、自立し、輝いてほしいことを意味している。また、「高」の文字と重ならないように上下逆さまにしている。 ・花びらや星は全体的にバランス良く見えるように長さを同じにしている。	
照葉はばたき小学校 (令和6年4月開校)	・照葉小中学校・照葉北小学校の校章を継承した。 ・2つの羽で「はばたき」を、円は地球、円の周りの9つの模様はペンを表し、9年間の学びの姿を表した。	

時期	手順	協議者	内容
7月3日	第1回検討委員会 選考方法等確認	検討委員全員	●委員長の決定。校名検討の進め方、趣旨の確認
7月4日 ～ 7月23日	校名候補募集	学校、保護者 同窓会、地域	●学校（生徒・教職員）、保護者、同窓会、地域から 校名候補を募集 ※校名候補募集 ・インターネットにて募集 ・紙にて募集（公民館、同窓会事務局）
8月上旬	候補選出	学校、保護者 同窓会、地域	●学校・保護者・同窓会・地域ごとに協議し、 各区分3程度の候補を選出。・校名候補151件
8月29日	第2回検討委員会 校名（案）選出	検討委員全員	●提出された候補の中から、校名（案）を5つ選出。
9月16日 ～ 9月30日	意見募集	（市民に対し て募集）	●意見募集 ・インターネット（回答フォーム）、メール - FAXにて募集 ・市民意見375件
10月28日	第3回検討委員会 校名（案）選定	検討委員全員	●校名（案）を最終選定 ※市民意見募集の結果を参考にして、校名（案）を2つ選定
11月～12月	教育委員会会議・議会		●新校名（案）として「福岡市立福岡共創高等学校」を報告 →3月に高等学校条例を改正
2月20日	第4回検討委員会 校章デザインについて	検討委員全員	●校章に関する基本的な考え方、市立学校の検討事例確認 ●校章デザインに向けた協議
～6月下旬	校章デザイン制作	学校	●校内プロジェクトにて校章のデザイン案を制作 ●校内アンケートを実施し人気の高いデザインを複数パターン制作
6月25日	第5回検討委員会	検討委員全員	●提出されたデザインから、校章候補を選出
～8月下旬	校章デザイン制作	学校	●校章の最終案についてデザインの磨き上げ
10月8日	第6回検討委員会	検討委員全員	●校章デザインの最終案について